

海田東小学校 建替だより

Vol.4 発行年月日：令和7年2月12日

発行者：海田町教育委員会

第1回海田東小学校校舎建替地域ワークショップを開催しました

海田東小学校校舎建替の基本的な方向性をまとめた基本構想をベースに、児童にとって、「明日また行きたい学校」と思える、また、「地域と共に育つ学校」として将来にわたって、地域の誇りを育む「地域の宝」となるような学び舎を目指すに当たり、学校の先生や保護者、地域住民の方々の想いやアイデアを反映していくため、地域ワークショップ（全5回を予定）を開催することとしました。

1月24日（金）に町民センターにて第1回ワークショップを開催し、21名の方に参加いただき、「新校舎の配置について考える」をテーマにグループワークを行い、活発に意見を出し合っていました。

1 ワークショップで話し合ったこと



新校舎の配置や、現校舎の問題点などについて、多くの意見が出ました。

<意見で出た観点>

- ・工事期間中、新校舎完成後の児童と車の動線
- ・工事期間中、新校舎完成後のグラウンドの利用
- ・児童の安全確保（正門の位置、避難のしやすさ）
- ・体育館へのアクセス
- ・付属建物（屋外倉庫、屋外トイレ）の必要性
- ・来校者用駐車場の確保
- ・近隣の住宅への配慮

今回出た意見も踏まえながら、計画の具体化を進めていきます。

2 当日の流れ

1. あいさつ・基本構想の説明

(15:00～15:10)



2. 配置パターン(案)・ワークショップ説明

(15:10～15:20)



3. グループワーク

(15:20～16:00)



4. 発表・総括

(16:00～16:20)



3 参加者（各テーブル）から出た意見

A グループ



- ・新校舎の配置は現グラウンド側が良い。
- ・工事期間中、新校舎完成後の児童の動線と車両の動線に配慮が必要（歩車分離、児童の安全確保）
- ・近隣の住宅への日当たり、風通し、砂ぼこりなどについて配慮が必要。
- ・工事期間中、新校舎完成後のグラウンドについて体育、運動会、社会体育でこれまでと同様に利用できるか気になる。

B グループ



- ・新校舎の配置は現グラウンド側が良い。
- ・工事期間中、仮設校舎を使用する場合、引っ越しの回数や、現給食室からの動線が衛生面で気になる。
- ・異学年同士の登下校がしやすいよう昇降口は集中したほうが良い。
- ・正門と駐車場の入口を分ける、お迎えの車を考慮するなど歩車分離が必要。
- ・水はけがよく、校舎から見渡せて死角のないグラウンドが良い。

C グループ



- ・新校舎の配置は現グラウンド側が良い。
- ・給食室を南門側に配置した場合、児童が登下校で安全に通行できるか気になる。
- ・近隣の住宅への騒音について配慮が必要。
- ・駐車場のスペース確保が必要。
- ・校舎内には学年で集まれるスペースが欲しい。
- ・グラウンド側に普通教室があったほうが良い。
- ・社会体育の活動が盛んなため、校舎や近隣にボールが飛ばないように配慮が必要。

D グループ



- ・近隣の住環境確保のため、住宅の近くに校舎を配置しない方が良い。
- ・校舎からの避難が分散できるように、昇降口は集中配置しない方が良い。
- ・トラックのほか、サッカー、ソフトボールなどのコートが作れるように整形のグラウンドが良い。
- ・安全な動線の確保が必要。
- ・敷地外にあるプールを小学校の敷地内につくり、給食室を現在のプールの位置に移動できないか。
- ・外国の方にも分かりやすい計画をしてほしい。

E グループ



- ・新校舎の配置は現グラウンド側が良い。
- ・南門からも通学できると良い。
- ・体育館へどうアクセスするか、靴の履替えについて気になる。
- ・外からも利用できる体育倉庫やトイレが必要。
- ・体育館以外にも学年で集まれるスペースが欲しい。

4 今後のワークショップの予定

- ☐ 第2回（予定） 令和7年3月初旬
テーマ（仮）「ゾーニングについて」
「地域の関わり方について」
- ☐ 第3回（予定） 令和7年4月下旬
テーマ（仮）「学校図書館の使い方について」
「新校舎の特長にしたいこと」
- ☐ 第4回（予定） 令和7年6月中旬
テーマ（仮）「屋内の計画について」
「屋外の計画について」
- ☐ 第5回（予定） 令和7年10月中旬
基本設計報告会

■お問い合わせ■

海田町教育委員会事務局 学校教育課 校舎建替推進チーム
TEL：082-823-9216
FAX：082-823-9256
Mail：gakkyo@town.kaita.lg.jp